

令和4年度 第1回クリエイティブセミナー

— テーマ —

『「チームになる」とはどのようなことか』

— 内容 —

近年、地方自治体における土木技術者が不足し、老朽化対策の推進や災害対応が危ぶまれると報道されています。少ない人員で効果を発揮するためには、個々のスキルアップだけでなく、チームとして対応する組織力の強化も必要となってきます。

今回は、組織内にある温度差やネガティブな感情に対し、企業やスポーツチームを対象に人間関係を研究している観点から、リーダーとフォロワー（リーダー以外の部下など）が気持ちよく付き合い、そこで自分やチームを成長させられるためのヒントをご講演いただきます。

— 講師 —

立命館大学 スポーツ健康科学部 教授

やまうら かずほ

山浦 一保 氏



— 日時・会場 —

日時：令和4年10月28日（金）

14：00～16：00（13：15受付開始）

会場：Zoomによるオンラインセミナー

— プロフィール —

広島大学大学院生物圏科学研究科博士課程後期課程修了、博士（学術）。

静岡県立大学経営情報学部講師、静岡県立大学地域経営研究センター副センター長を経て、2016年より立命館大学教授。

専門は、産業・組織心理学、社会心理学。企業やスポーツチームにおける「リーダーシップ」と「人間関係構築」に関する心理学研究に従事。個人がいきいきと働きながら、組織が成果を上げるために、上司と部下はどのような関係を構築すればいいのか、理論と現場調査の両面から解明を試み続ける。

主な著書に『武器としての組織心理学』（ダイヤモンド社）などがある。